



直島の狛犬を見てみよう!



石造物からたどる江戸時代の繁栄



護国神社 文化5年

現代アートの島、直島。世界の人々が集う魅惑の島を視点を変えてめぐります。※狛犬解説は、藤原好二氏(倉敷埋蔵文化財センター)瀬戸内海の自然を感じ、人々が暮らしてきた歴史を感じながら歩ける島。そんな中に溶け込んでいるアート作品の数々。目線移すとそこには、島の発展を物語るものが随所に見られます。直島の狛犬は、ほとんどが江戸時代の物です。狛犬牽納から見えてきた江戸時代の繁栄を辿ってみます。(本村地区を歩きます)



崇徳天王神社 文化12年



護王神社 嘉永5年

- 日時** 令和5年11月5日(日) 雨天中止
 - 集合** 午前9:30
積浦 崇徳天皇神社
 - 費用等** 参加費お一人200円(資料代・保険代)
 - 持ち物** 弁当、飲み物、筆記用具、歩きやすい靴、服装
 - 定員** 20名程度
- ※午前のみ、午後のみ参加も可



住吉神社 慶應元年



高原氏墓石群



十一面観音
埋立を見つめる



享保7年(1722)
八幡神社隨身門燈籠



文政9年(1826)
大坂住建之



天保4年(1833)
燈籠を過ぎると歌舞伎舞台跡

コース:(午前の部)①崇徳天皇神社-徒歩 or 車-②南寺ポケットパーク③極楽寺④直島八幡神社⑤護王神社⑥本村町歩き⑦石場⑧八日山⑨青木ギャラリー(直島町 757) 昼食(弁当)

(午後の部)青木ギャラリーにて 13:30-15:00 藤原好二氏 狛犬講座「直島の狛犬」 狛犬とは、からお話を聞きます

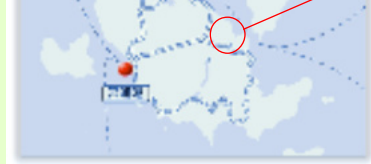


藤原好二氏紹介

倉敷埋蔵文化財センター勤務
2005年から狛犬の調査を開始。
岡山県全域・香川県全域調査済。
現在広島県の調査を実施中。

5,000対を超える狛犬を見て、
近世から近代にかけての石工の活動や石造物の流通を把握することを目指している。
岡山・香川県下で講座講演活躍中。

高松地区の方
☑高松港発 8:12
☑宮浦港発17:00



☆予告: 狛犬パネル写真展: 令和6年2月11日~25日: 直島町総合福祉センター エントランスホール お楽しみに☆



主催: 小豆島狛犬研究会

要申込: 電話 080-3431-0246 塩出・メール teruyama@rice.ocn.ne.jp 山西 10/25までにお願ひします

後援: 直島町教育委員会・小豆島町教育委員会・讃岐ジオパーク構想推進準備委員会 助成: 公益財団法人 福武財団

